



住友林業は、
他社とどこが違うの？

住友林業が選ばれる4つのPOINT

木と生きる幸福



1. 安心

2. 快適

3. 満足

4. 納得

Q1. 耐震性は、耐震等級3ならば
どの会社も同じでしょうか？

A. 等級だけではなく、
繰り返しの地震に強いことが重要です。

POINT
1

ビッグフレーム構法

BF
BIG FRAME
TECHNOLOGY

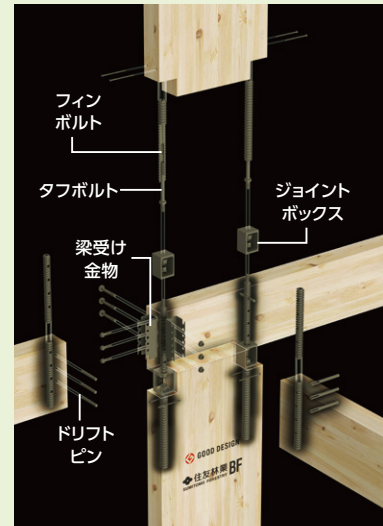
高層ビルに使われるラーメン構造を、木造住宅において
日本で初めて梁勝ちラーメン構造で実現したのが、BF (ビッグフレーム) 構法です。



東日本大震災の
最大加速度 **2,699 gal** に耐え
最大 **3,406 gal** まで
クリア



主要構造材であるビッグコラムは、
一般的な105mm角の柱の約5倍。



金物同士によるメタルタッチ接合に
より、構造躯体を強固に一体化。

**246回の強い余震の
繰り返しも粘り強さを発揮。**

3階建ての実物大モデル*で振動実験を行い、耐震性能を検証。巨大地震
と余震の繰り返しを想定した合計246回の加振にも、耐震性が維持され
ることを確認しています。

※実物大モデル: 実際のプランを想定して設計されたモデル。

実験内容

震度7 22回
震度4~6 224回

合計 **246** 回

1. 安心

2. 快適

3. 満足

4. 納得

Q2. 断熱性を高めると窓が小さくなり、
室内が暗くデザイン性も損なわれませんか？

A. ZEH基準をクリアし、大きな窓で明るく
デザイン性を考慮した住まいをご提案します。

POINT
2

360°トリプル断熱

住まいを全方位から包み込む、
魔法瓶のような住まいです。



「断熱等性能等級5」と「一次エネルギー消費量等級6」を実現。
ZEHレベル以上の高断熱性を確保しています

- 1 構造材の断熱性が高い
木は、鉄やコンクリートより断熱性が高い！
- 2 壁・天井・床を隙間なく断熱
壁・天井にはグラスウール(高性能品)24Kを採用！
- 3 窓の断熱性が高い
アルゴンガス入り「Low-E複層ガラス」！

**断熱性はもちろんのこと、デザイン性、
快適性の高い住まいをご提案できます。**



断熱性を確保しながら、
大きな窓で明るい家に！

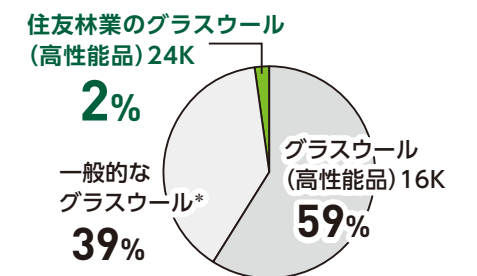


断熱性を追求しすぎると、
窓が小さく、暗い家に…。

断熱材は最高ランク

使用するグラスウール(高性能品)24K
は、グラスウールの中でも出荷率わずか
2%の最高ランク品です。

出荷比率



※マグ・イソペール株式会社 出荷比率(2019年度)
*一般的なグラスウールにはグラスウール10K、グラスウール
(高性能品)10K、グラスウール16Kなどが含まれます。

住友林業が選ばれる4つのPOINT

1. 安心

2. 快適

3. 満足

4. 納得

Q3. 床の樹種が同じなら
他のメーカーと同じではないのですか？

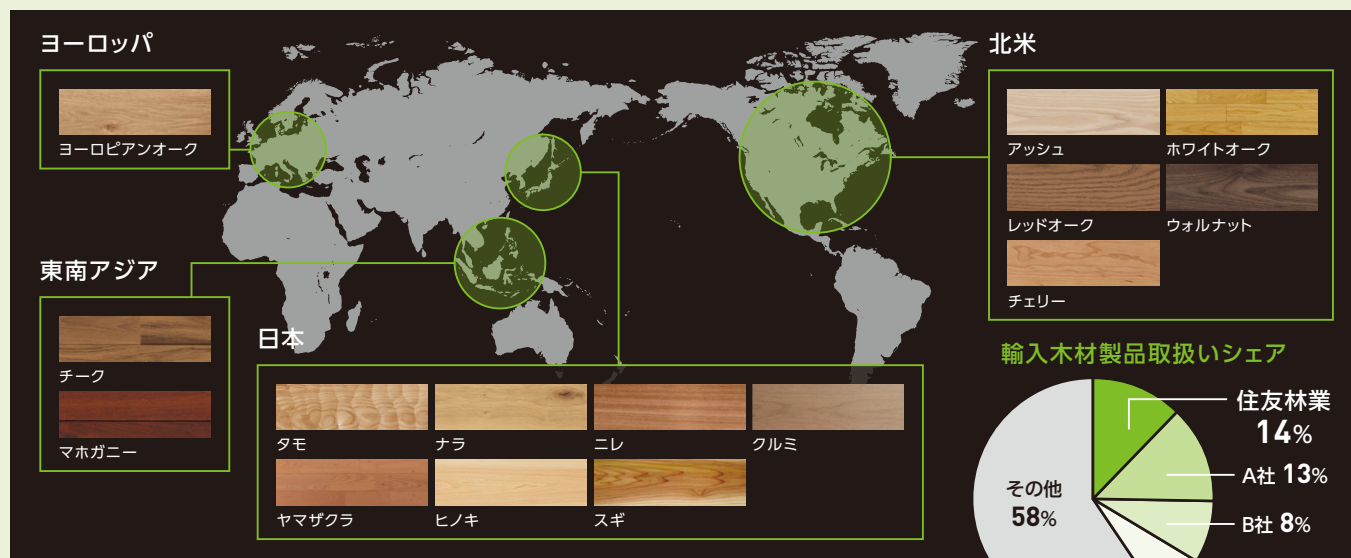
A. 「製販一体」体制だから実現できる内装デザイン。
室内空間をトータルにコーディネートします。

POINT
3

プライムウッド

PRIMEWOOD

PRIME WOODとは、住友林業がデザインから製造まで
一環体制でご提供する高品質な「木を活かしたオリジナル部材」の総称です。



住友林業は、国内NO.1の木材供給力。
世界中から厳選した木・PRIME WOODをご提案します。



木の床は、記憶に残る。



走り回ったり、寝転んだり。床の肌触りは、そこで過ごした時間の記憶とともに、大人になっても残り続ける。

1. 安心

2. 快適

3. 満足

4. 納得

Q4. 長期保証が可能な理由は何ですか？

A. 保証年数の差は躯体・外装材の耐用年数の差です。
きめ細かい定期点検を長期にわたって実施します。

POINT
4

続いていく、安心。創業1691年の企業力

法律が定める保証は10年間。しかし住友林業は60年もの保証システムを導入。
高性能・高耐久な家だから、長期にわたる保証システムが可能となります。

60年保証システム

保証	定期点検	メンテナンス
60年間	0円	60年間

住宅設備10年保証制度

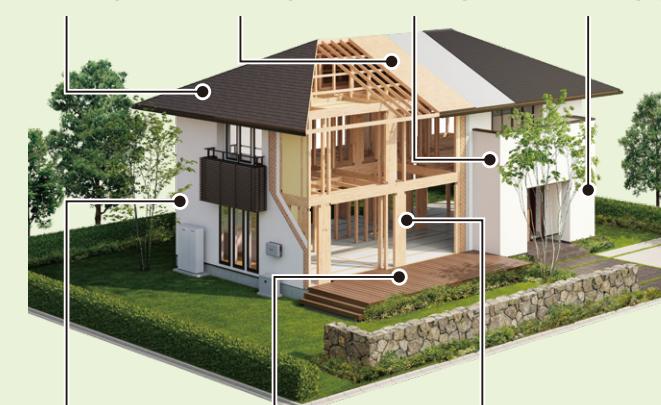
10年間 何度でも	部品・修理代	出張・作業料
0円	0円	0円

※各保証には条件がございます。詳しくはお問い合わせください。

長寿命化により、資産価値も持続

耐用年数の長い部材を使用して長寿命化を図ることで、資産価値が持続。メンテナンスの手間やコストの軽減も追求しています。

屋根材 耐用年数	屋根防水 耐用年数	バルコニー防水 耐用年数	外壁塗装 耐用年数
30年以上	30年以上	30年以上	30年以上



外壁下地耐用年数	べた基礎耐用年数	構造躯体耐用年数
60年以上	75年以上	75年以上

※モルタル仕様の場合

長い目で見てお得なのはどっち？

初期費用が安くても、住んでからの光熱費やメンテナンス費の負担が大きい住まいでは、結果的に損をする可能性も。住まいはLCC(ライフサイクルコスト)で考えることが重要です。

LCC(ライフサイクルコスト) 住まいの生涯コスト

イニシャルコスト	ランニングコスト
初期費用 (建築費)	維持管理費 (光熱費、ローン金利、 メンテナンス費用など)
目に見える部分	目に見えない部分

光熱費	光熱費
ローン金利	ローン金利
メンテナンス費	メンテナンス費
建築費	建築費

建築費 優先の家 LCCを考慮した家